

当院でテナパノル塩酸塩錠（商品名：フォゼベル錠）が 導入された患者さんへ

臨床研究へのご協力をお願い

当院薬剤部では、下記の臨床研究を実施しており、あなたから得られた診療情報を利用させていただきます。本研究の対象者にあたる方で、ご自身の情報の利用を希望されない場合は、【7. お問い合わせ先】までご連絡ください。ご協力いただけない場合でも、当院の診療に関して不利益をこうむることは一切ありません。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

1.研究課題名

テナパノル塩酸塩錠導入による透析患者の血清リン管理と薬剤負担軽減効果を検証するための後ろ向き観察研究

2.対象となる方

2024年3月～2029年3月に当院でテナパノル塩酸塩錠を導入した維持透析患者さん

3.研究の意義・目的・方法

テナパノル塩酸塩錠導入が、血清リン値、他の高リン血症治療薬（リン吸着薬）の使用量、総服薬錠数、および月間薬剤費に与える影響を多面的に評価する。

4.研究に用いる情報の項目

- 診療情報：
 - i 基本情報：年齢、性別、テナパノル塩酸塩錠の投与量、透析方法、総服薬錠数、テナパノル塩酸塩錠以外の高リン血症治療薬の使用量
 - ii 臨床検査値：血清リン値
- 利用を開始する予定日：研究実施許可日以降

5.研究実施期間

病院長許可日～2029年3月31日

6.個人情報の取り扱いについて

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌等で公表する際は、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。

7.お問い合わせ先

福岡赤十字病院 薬剤部 竹野智彦
0570-03-1211(代表)

【留意事項】

本研究は福岡赤十字病院研究倫理委員会において審査・承認後、以下の研究機関の長(試料・情報の管理について責任を有する者)の許可のもと、実施するものです。

福岡赤十字病院 院長 中房 祐司